社会福祉法人○○会　理事会議事録

　令和〇年○月○日、理事長○○○○が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を発し、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無を確認する依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得たので、社会福祉法第４５条の１４第９項により準用される一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第９６条及び定款第○条に基づく理事会の決議の省略により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、本議事録を作成し、議事録作成者が記名押印する。

記

１　理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

　　第１号議案　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

　　第２号議案　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

　　第３号議案　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

　　第４号議案　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

　　第５号議案　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

　　　：

第〇号議案　決議の省略による評議員会の開催について

（各議案の内容は、別添議案書のとおり）

２　理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

　　理事長　○○○○

３　理事会の決議があったものとみなされた日

　　令和〇年○月○日

　　理事の全員（○名）の同意書及び監事の全員（○名）の確認書は別添のとおり。

　　なお、提案した事項について特別の利害関係を有する理事はいなかった。

４　理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

　　理事（長）　○○○○

令和〇年○月○日

議事録作成者

　理事（長）　○○○○　㊞

　※当該議事録に、理事及び監事に送付した提案書（議案書）、提案に係る関係資料、理事全員の同意書及び監事全員の確認書を添付し、袋とじにし、割印を押印すること。